

古代体験「弥生アラカルト」コロナ禍でも安全な古代体験イベントを

弥生のムラは年間を通して、古代祭りなど多くのイベントを行っています。しかし、コロナ禍でこうしたイベントの開催が困難となりました。そこで弥生のムラでは、昨年度よりコロナ禍でも安全に古代体験を楽しめるイベントとして「弥生アラカルト」を実施。安心して参加できるように、少人数による完全予約制とし、消毒と検温を徹底しています。

コロナ禍でも弥生のムラを安心して楽しんでいただけるよう、今後もこのように工夫してイベントを行っていきます。



7月17日の弥生アラカルト「発掘体験」。子どもたちは夢中になって楽しんでいました。

学校教育との連携 子どもたちの笑顔あふれる施設に

弥生のムラがこれまで特に力を入れてきたのが「学校教育との連携」です。五感に訴える展示や体験を通じて、歴史や文化への理解を深める体験学習プログラムを行ってきました。また、近頃の新型コロナウイルスの影響による屋外体験への関心の高まりや、自然体験の少ない子どもたちへの体験活動の需要の高まりにより、弥生のムラはさまざまな用途で子どもたちに利用されるようになっていきます。

もっともっと、子どもたちに弥生のムラに来てほしい——。子どもたちの笑顔あふれる施設を目指して、弥生のムラはこれからも充実した体験学習プログラムを開発していきます。



社会見学
市内外の小中学校が社会見学に訪れ、国東の歴史を学んでいます。



出前授業
文化財課の職員を学校に派遣する「出前授業」の様子。



修学旅行
新型コロナウイルスの影響により、主に県南の小中学校の修学旅行先として弥生のムラが利用されています。昨年度は14校の利用がありましたが、今年度はさらに多くの39校の予約(7月22日現在)が入っています。

市民に愛され、地域の誇りとなる「弥生のムラ」づくりに努めます

20周年にあたり私たちは、「安国寺集落遺跡を中心とした市の歴史や文化を後世に伝えていく使命」を再認識しました。弥生のムラは、これからも市民に愛され、地域の誇りとなる施設として、皆さまと共に歩んでいきたいと考えています。

現在、史跡や関連施設の再整備を進めています。また、弥生アラカルトや修学旅行受入など新たなニーズ(需要)を発見し、新たなシーズ(種)の芽生えを実感しているところでもあります。これからの「弥生のムラ」にどうぞご期待ください。

国東市歴史体験学習館館長(文化財課)
井上 浩



再整備の一環で高床建物を修理。

ありのままの古代を学び、今を生きる参考にしてほしい

古代を想像して
ワクワク気分!



国東市歴史体験学習館 名誉館長
金田 信子さん(国東町小原)

弥生のムラは「誇張しないで実像を残す」ことを大切にしています。例えば高床建物は、柱の跡が見つかった位置に、当時の技術と建築素材を使って、同じ大きさで復元しています。全国の古代の遺跡では、建物を復元する際、別の場所に実像より立派に復元しているケースも多いのですが、弥生のムラは忠実に復元することにこだわりました。ありのままの「古代の暮らし」を学び、今を生きる上での参考にしてほしいと考えたからです。

もしかしたら、弥生のムラであなたの先祖が暮らしていたかもしれません。「1800年前に先祖が高床建物に住んでいて、土器で米や肉を煮炊きしていた」なんて想像したら、ワクワクしませんか?そんな楽しい想像ができる場所が、弥生のムラなのです。

金田さんは元国東町職員。国東市歴史体験学習館の初代館長を務めました。



金田さんは元国東町職員。国東市歴史体験学習館の初代館長を務めました。

子どもたちの笑顔、目の輝きを見るのがやりがいい

私たちインストラクターは、主に弥生のムラで行われるイベントなどの際に、古代体験の指導や補助をしています。一般的に博物館や資料館は「展示を見て学ぶ」とが中心だと思われていますが、ここ国東市歴史体験学習館は当初から「体験して学ぶ」ことを強く打ち出していたことが画期的でした。

私が弥生のムラのインストラクターになって、19年が経ちます。この間、多くの子どもたちが古代体験を楽しむ姿を見てきました。インストラクターは、子どもたちの体験を手伝うのではなく、見守ります。自分の力で一生懸命に体験に挑んで、うまくできたときの子どもたちは、とてもすてきな表情になるんですよ。あの笑顔、目の輝きを見るのがやがいですね。

私たちがインストラクターは、主に弥生のムラで行われるイベントなどの際に、古代体験の指導や補助をしています。一般的に博物館や資料館は「展示を見て学ぶ」とが中心だと思われていますが、ここ国東市歴史体験学習館は当初から「体験して学ぶ」ことを強く打ち出していたことが画期的でした。

弥生のムラ・インストラクター協議会 会長
西田 文代さん(国東町小原)

弥生のムラ・インストラクターの皆さん。



弥生のムラ・インストラクター協議会
会長
西田 文代さん(国東町小原)



弥生のムラ・インストラクターの皆さん。

国東市歴史体験学習館開館20周年記念企画展

8月28日(土)～9月26日(日)

「国東市の文化財修復展」～未来につなごう歴史のたからもの～

市には、海・里・山のすばらしい自然の中で育まれた歴史や文化が、文化財として数多く残されています。

平成13年に開館した国東市歴史体験学習館は、今年で開館20周年を迎えました。本市も、今年で合併から15年となります。この間、市は数多くの文化財を修復し、後世に伝える取り組みを行ってきました。この取り組みの一部を紹介することで、本展が文化財保護と活用の大切さについて見つめ直す一助となれば幸いです。ぜひご来館ください。



大分県指定有形文化財
圓明寺釈迦如来坐像